



平成31年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年6月12日

上場会社名 株式会社オーエムツーネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 7614 URL <http://www.om2.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大越 勤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 澄川 新一 TEL 03(5405)9541
 四半期報告書提出予定日 平成30年6月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年1月期第1四半期の連結業績（平成30年2月1日～平成30年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第1四半期	7,335	△2.7	337	△10.9	323	△30.1	175	△42.4
30年1月期第1四半期	7,540	△6.9	379	△22.9	463	△17.9	304	△5.9

(注) 包括利益 31年1月期第1四半期 197百万円 (△36.1%) 30年1月期第1四半期 309百万円 (△8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第1四半期	26.00	—
30年1月期第1四半期	44.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年1月期第1四半期	15,957	12,201	76.5	1,807.35
30年1月期	15,608	12,166	77.9	1,802.07

(参考) 自己資本 31年1月期第1四半期 12,201百万円 30年1月期 12,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	0.00	—	24.00	24.00
31年1月期	—	—	—	—	—
31年1月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年1月期の連結業績予想（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,850	△1.9	625	△1.3	650	△30.1	370	△38.2	54.81
通期	30,870	△0.7	1,620	16.0	1,740	0.2	1,065	0.3	157.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年1月期1Q	7,335,634株	30年1月期	7,335,634株
② 期末自己株式数	31年1月期1Q	584,453株	30年1月期	584,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年1月期1Q	6,751,181株	30年1月期1Q	6,816,181株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用環境の改善等、緩やかな回復基調が続いているものの、米国新政権の施策動向や各国の政治情勢の変動、アジア諸国の経済動向等、景気・経済の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループ中核事業の属する食品小売業界におきましては、お客様の節約・低価格志向は依然として根強く、食の安心・安全に対する社会的関心の高まりの他、資材価格や人件費の高止まり、人口構造の変化による採用難の状況が続いております。

このような中で当社グループは、売上高増大のための販売促進活動に全社一丸となって取り組むと共に、お客様満足度の向上や安心・安全な商品を提供できる体制強化、品質管理の徹底などの諸施策の実施に努めてまいりました。小売部門においては、イベント型の提案販売や、レイアウト再構築等の既存店活性化を継続実施した他、生産性向上のために作業工程の見直し、適正な人員配置のためのシフトコントロールを強化しました。また既存店の改装や不採算店の閉鎖、新規ディベロッパーとの取組による新店開発や、新業態での新規出店等、各種施策を推進してまいりました。外食事業にあつてはステーキレストランチェーン事業及び焼肉・しゃぶしゃぶチェーン事業において、メニューの考案や不採算店対策等、競争力向上のための施策を実施してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高73億35百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は3億37百万円（同10.9%減）、経常利益は持分法投資損益の前期比が大きく減少した影響もあり3億23百万円（同30.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億75百万円（同42.4%減）となりました。

営業の概況をセグメント別に記述すると以下の通りであります。

「食肉等の小売業」

当第1四半期連結累計期間の開店は5店、閉店は5店であり、その結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は152店になりました。内訳は食肉小売店126店（前期末比2店減）、惣菜小売店26店（同2店増）であります。当セグメントを取り巻く環境は上記記載の通りで、その結果、売上高は53億94百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は3億27百万円（同7.1%増）となりました。

「外食業」

当第1四半期連結累計期間の開閉店はなく、その結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は53店になりました。売上高につきまして、㈱焼肉の牛太のカットセンターの取り扱い増加があったものの、㈱オーエムツーダイニングの店舗閉店があったこと等により19億81百万円（前年同期比1.7%減）となりました。営業利益につきましては、原価率の影響等から99百万円（同42.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の主要勘定の金額及びその前連結会計年度末比は以下の通りであり、大きな変動はありません。

流動資産	101億32百万円（前期末比+3.1%）
固定資産	58億25百万円（同+0.8%）
総資産	159億57百万円（同+2.2%）
流動負債	31億20百万円（同+8.9%）
固定負債	6億35百万円（同+9.9%）
純資産	122億1百万円（同+0.3%）
負債・純資産合計	159億57百万円（同+2.2%）

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年1月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成30年3月13日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,392,071	7,462,415
受取手形及び売掛金	328,608	268,792
テナント未収入金	1,383,949	1,587,243
商品及び製品	360,535	348,729
原材料及び貯蔵品	34,113	41,861
繰延税金資産	59,681	74,519
未収入金	171,727	223,826
その他	99,803	127,835
貸倒引当金	△2,596	△2,456
流動資産合計	9,827,894	10,132,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,386,096	3,372,243
減価償却累計額	△1,816,626	△1,841,173
建物及び構築物(純額)	1,569,469	1,531,069
機械装置及び運搬具	431,251	436,466
減価償却累計額	△267,885	△272,716
機械装置及び運搬具(純額)	163,365	163,749
土地	531,968	531,968
その他	1,751,033	1,769,379
減価償却累計額	△1,296,976	△1,313,341
その他(純額)	454,056	456,037
減損損失累計額	△533,259	△486,748
有形固定資産合計	2,185,600	2,196,077
無形固定資産		
投資その他の資産	112,535	113,102
投資有価証券	1,947,187	1,930,060
長期貸付金	1,679	329
退職給付に係る資産	311,148	309,909
繰延税金資産	76,785	68,827
敷金及び保証金	1,100,725	1,164,746
投資不動産	55,466	55,466
減価償却累計額	△44,480	△46,667
投資不動産(純額)	10,985	8,798
その他	55,427	54,217
貸倒引当金	△21,025	△20,925
投資その他の資産合計	3,482,914	3,515,963
固定資産合計	5,781,050	5,825,143
資産合計	15,608,944	15,957,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,656,891	1,773,649
未払金	365,005	372,703
未払法人税等	213,315	121,431
賞与引当金	67,350	152,637
その他	562,001	700,102
流動負債合計	2,864,564	3,120,524
固定負債		
退職給付に係る負債	215,486	219,161
役員退職慰労引当金	59,765	59,567
資産除去債務	245,679	250,546
その他	57,368	106,338
固定負債合計	578,300	635,613
負債合計	3,442,864	3,756,138
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,700	466,700
資本剰余金	1,391,999	1,391,999
利益剰余金	10,735,536	10,749,027
自己株式	△576,698	△576,698
株主資本合計	12,017,536	12,031,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,344	150,421
退職給付に係る調整累計額	10,198	20,322
その他の包括利益累計額合計	148,543	170,744
純資産合計	12,166,080	12,201,771
負債純資産合計	15,608,944	15,957,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年4月30日)
売上高	7,540,330	7,335,181
売上原価	4,466,625	4,362,554
売上総利益	3,073,704	2,972,626
販売費及び一般管理費	2,694,359	2,634,814
営業利益	379,344	337,811
営業外収益		
受取利息	179	113
受取配当金	840	840
持分法による投資利益	51,284	—
家賃収入	6,764	6,492
協賛金収入	22,725	22,062
受取手数料	2,678	2,688
その他	3,103	3,766
営業外収益合計	87,574	35,965
営業外費用		
支払利息	608	—
不動産賃貸原価	2,388	2,310
持分法による投資損失	—	47,463
その他	374	119
営業外費用合計	3,371	49,893
経常利益	463,547	323,883
特別損失		
有形固定資産除却損	603	5,294
減損損失	970	5,770
店舗閉鎖損失	370	3,000
支払補償金	8,295	—
特別損失合計	10,238	14,064
税金等調整前四半期純利益	453,309	309,819
法人税、住民税及び事業税	151,572	130,016
法人税等調整額	△3,149	4,282
法人税等合計	148,422	134,299
四半期純利益	304,886	175,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	304,886	175,519

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年4月30日)
四半期純利益	304,886	175,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,673	16,675
退職給付に係る調整額	2,448	△675
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,629	6,200
その他の包括利益合計	4,493	22,200
四半期包括利益	309,379	197,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309,379	197,719

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の 小売業	外食業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,537,575	2,002,754	7,540,330	—	7,540,330
セグメント間の内部売上高又は 振替高	35,574	13,040	48,614	△48,614	—
計	5,573,149	2,015,794	7,588,944	△48,614	7,540,330
セグメント利益	305,791	173,608	479,400	△100,055	379,344

(注) 1. セグメント利益の調整額△100,055千円は、セグメント間取引消去△34,224千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,831千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成30年2月1日 至平成30年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の 小売業	外食業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,367,402	1,967,778	7,335,181	—	7,335,181
セグメント間の内部売上高又は 振替高	26,742	13,893	40,635	△40,635	—
計	5,394,144	1,981,672	7,375,816	△40,635	7,335,181
セグメント利益	327,615	99,928	427,544	△89,732	337,811

(注) 1. セグメント利益の調整額△89,732千円は、セグメント間取引消去△25,392千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△64,340千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。